

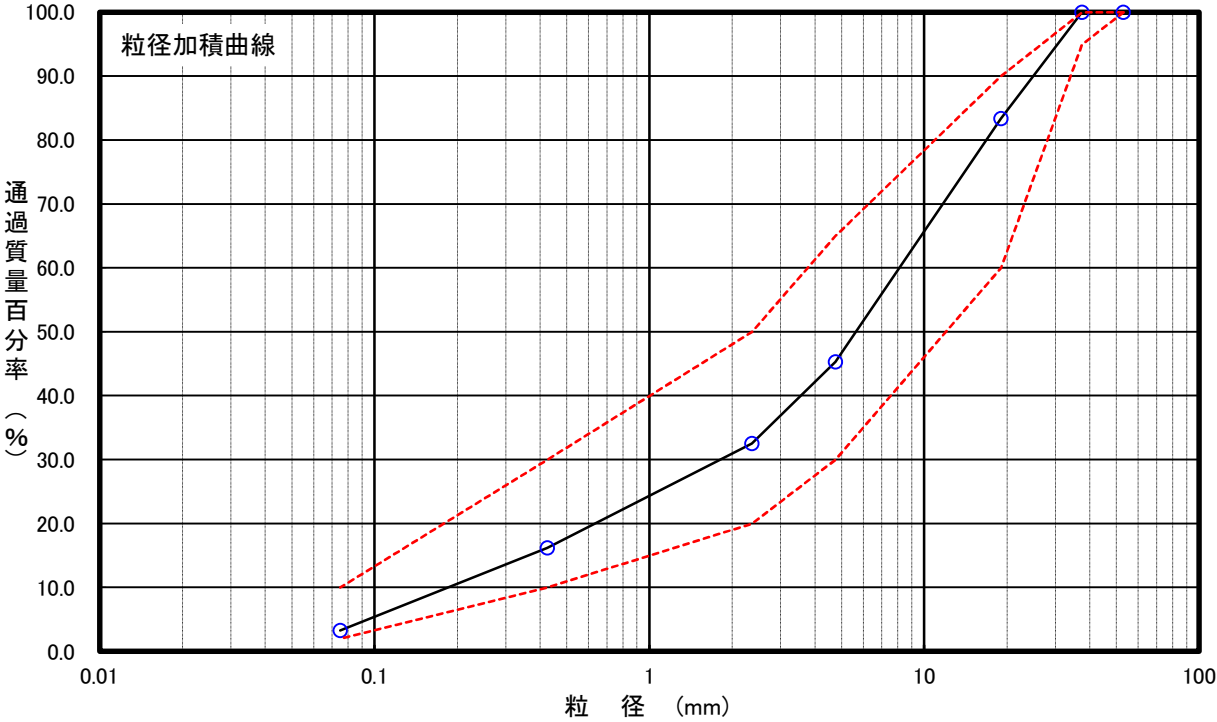
見本

路盤材料試験成績表								管理番号 2025XXXXX		
件名	品質管理									
採取先または購入先	(株)見本					材 料 名	路盤材料 RM-40			
採取年月日	令和7年4月1日									
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長					試験年月日	令和7年4月30日			
1. 粒度試験										
ふるい目 (mm)	53	37.5	19	4.75	2.36	0.425	0.075			
ふるい通過率 (%)	100.0	100.0	83.4	45.3	32.5	16.2	3.3			
2. 液性限界・塑性限界試験										
液性限界 (%)	NP		塑性限界 (%)	NP		塑性指数	NP			
3. すりへり試験										
試験粒度区分	A			すりへり減量 (%)			26.9			
4. 締固め試験										
試験方法	E - b			密度 (Mg/m ³)			2.64			
最適含水比 (%)	12.9			最大乾燥密度 (Mg/m ³)			1.808			
5. 修正CBR試験										
修正CBR値 (%)	99.6			締固め度 (%)			95			
締固め回数				92		42		17		
平均乾燥密度 (Mg/m ³)				1.817		1.726		1.608		
CBR (%)	2.5 mm		225.6		104.5		39.8			
	5.0 mm		253.4		119.9		46.1			

・本報告書の試験結果は、本報告書の記載の試料のみについて有効です。

見本

JIS A 1102		路盤材の粒度試験 (粒径加積曲線)					管理番号 2025XXXXX	
件 名		品質管理						
採取先または購入先		(株)見本			試 料 名		路盤材料	
採 取 年 月 日		令和7年4月1日					RM-40	
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長			試 験 年 月 日		令和7年4月30日	
	舗装施工便覧				試 料 番 号			
ふ る い 分 析	粒径 mm	通過質量百分率 %	粒径 mm	粒度規格 %	粗 礫 分 %			
	53	100.0	53	100 ～ 100	中 礫 分 %			
	37.5	100.0	37.5	100 ～ 95	細 礫 分 %			
	19	83.4	19	90 ～ 60	粗 砂 分 %			
	4.75	45.3	4.75	65 ～ 30	細 砂 分 %			
	2.36	32.5	2.36	50 ～ 20	シ ル ト 分 %			
	0.425	16.2	0.425	30 ～ 10	粘 土 分 %			
	0.075	3.3	0.075	10 ～ 2	2mmふるい通過質量百分率%			
					0.425mmふるい通過質量百分率%			
					0.075mmふるい通過質量百分率%			
					最 大 粒 径 mm			
					60 % 粒 径 D ₆₀ mm			
				50 % 粒 径 D ₅₀ mm				
					30 % 粒 径 D ₃₀ mm			
					10 % 粒 径 D ₁₀ mm			
					均 等 係 数 U _c			
					曲 率 係 数 U _c '			
					土粒子の密度 ρ _s Mg/m ³			
					使用した分散剤			
					溶液濃度, 溶液添加量			

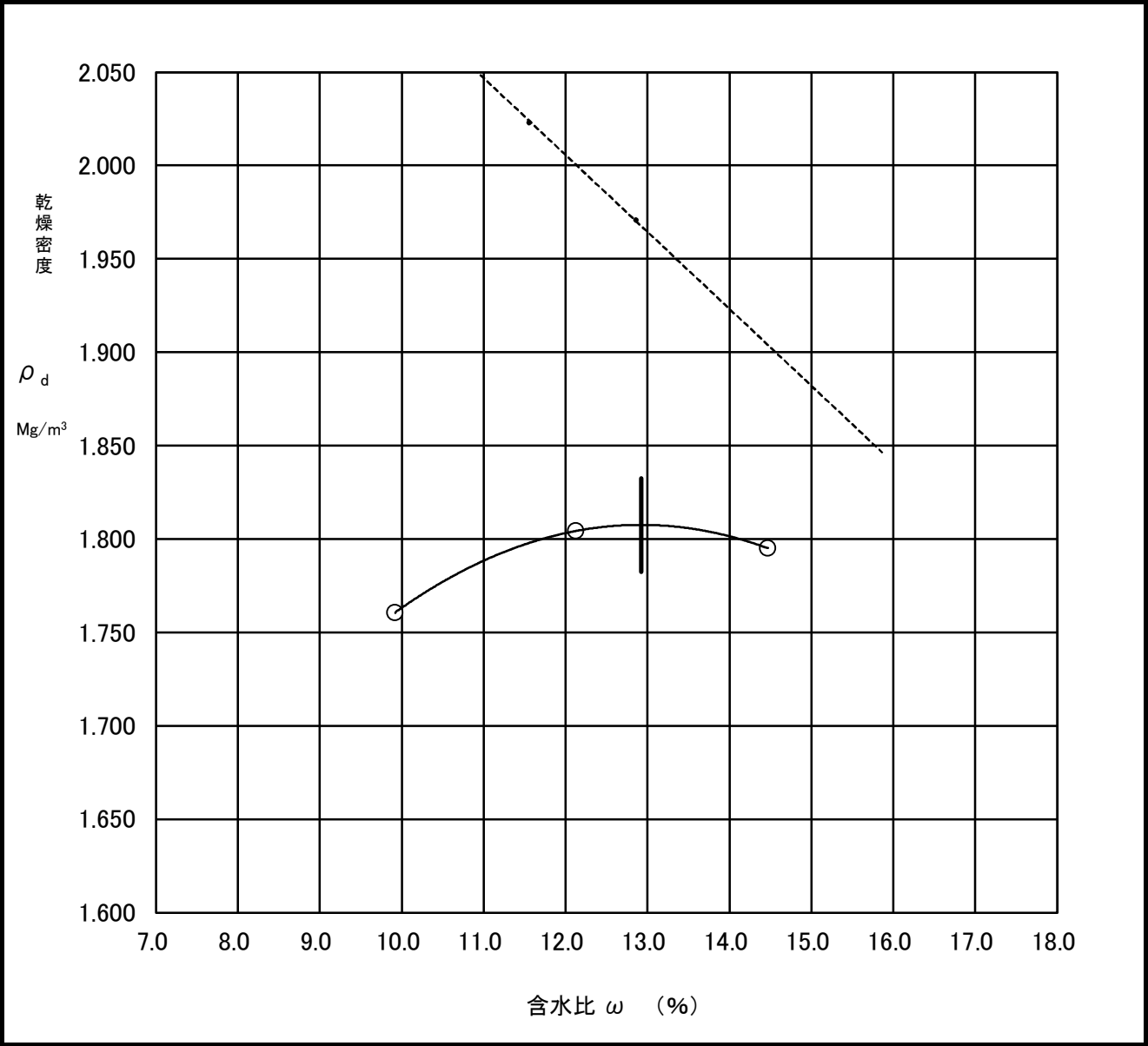


見本

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による 粗骨材のすりへり試験						管理番号 2025XXXXXX		
件名	品質管理								
採取先または購入先	(株)見本				材 料 名		路盤材料		
骨 材 の 種 類	再生砕石						RM-40		
試 験 責 任 者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長				試 験 年 月 日		令和7年4月30日		
規 格	JIS A 1121				基 準		50%以下		
網ふるいの呼び寸法で区分した 粒径の範囲 (mm)	粒度区	[A]	B	C	D	E	F	G	H
	80～60					2,500±50			
	60～50					2,500±50			
	50～40					5,000±50	5,000±50		
	40～25	1,250±25					5,000±25	5,000±25	
	25～20	1,250±25	2,500±10					5,000±25	
	20～15	1,250±25	2,500±10						5,000±10
	15～10	1,250±25		2,500±10					
	13～5								
	10～5			2,500±10					
	5～2.5				5,000±10				
試料の全質量 (g)	5,000±10	5,000±10	5,000±10	5,000±10	10,000±100	10,000±75	10,000±50	5,000±10	
球 の 数 (個)	12	11	8	6	12	12	12	10	
球の全質量 (g)	5,000±25	4,580±25	3,330±25	2,500±25	5,000±25	5,000±25	5,000±25	4,160±25	
回 転 数 (回)	500	500	500	500	1000	1000	1000	500	
粒 度 区 分						A 区分			
① 試験前の試料の質量 (g)						5,000.0			
② 試験後の1.7mmふるいことどまった試料の質量 (g)						3,655.0			
③ すりへり損失質量 ①－② (g)						1,345.0			
④ すりへり減量 $\{ (① - ②) / ① \} \times 100$ (%)						26.9			
備 考									

見本

JIS A 1210 JGS 0711		突固めによる締固め試験						管理番号 2025XXXXX						
件名		品質管理												
採取先又は購入先		(株)見本				試料名		路盤材料						
採取年月日		令和7年4月1日						RM-40						
試験責任者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長				試験年月日		令和7年4月30日						
試験方法		E - b		ランマー質量		kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		2.64				
試料の準備方法		乾燥法		落下高さ		cm	45	試料調整前の最大粒径 mm		37.5				
試料の使用方法		非繰返し法		突固め回数		回/層	92	モールド		内径 cm	15.0			
				突固め層数		層	3			高さ cm	12.5			
測定 No.		1		2		3		4		5	6	7	8	
平均含水比 ω %		9.9		12.1		14.5								
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.761		1.804		1.795								
								最大乾燥密度 $\rho_{d\max}$ Mg/m ³		1.808				
								最適含水比 ω_{opt} %		12.9				
乾燥密度－含水比曲線												ゼロ空気間隙曲線		●●●●●



見本

JIS A 1202	土粒子の密度試験			管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理			
採取先または購入先	(株)見本	試料名	路盤材料	
採取年月日	令和7年4月1日		RM-40	
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長	試験年月日	令和7年4月30日	
試料番号(深さ)		1		
ピクノメーター No.		1	13	14
ピクノメーターの質量 m_f (g)		210.09	200.15	202.42
(蒸留水+ピクノメーター)の質量 $m_{a'}$ (g)		708.74	698.59	701.02
m_a をはかったときの蒸留水の温度 T' (°C)		21	21	21
T' °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T')$ (Mg/m ³)		0.998	0.998	0.998
(試料+蒸留水+ピクノメーター)の質量 m_b (g)		802.00	791.90	794.30
m_b をはかったときの内容物の温度 T (°C)		21	21	21
T °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ (Mg/m ³)		0.998	0.998	0.998
温度 T °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター)質量 m_a (g)		708.74	698.59	701.02
試料の 炉乾燥質量	容器 No	-	-	-
	(炉乾燥試料+容器)質量 (g)	-	-	-
	容器質量 g (g)	-	-	-
	m_s (g)	150.00	150.00	150.00
土粒子の密度 ρ_s (Mg/m ³)		2.64	2.64	2.64
平均値 ρ_s (Mg/m ³)		2.64		
備考				
$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + (m_a - m_b)} \rho_w(T)$				

見本

JIS A 1202	土粒子の密度試験			管理番号 2025XXXXX
件名	品質管理			
採取先または購入先	(株)見本		試料名	路盤材料
採取年月日	令和7年4月1日			RM-40
試験責任者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長		試験年月日	令和7年4月30日
試料番号(深さ)		1		
ピクノメーター No.		1	2	3
ピクノメーターの質量 m_f (g)		210.09	200.15	202.42
(蒸留水+ピクノメーター)の質量 $m_{a'}$ (g)		708.74	698.59	701.02
m_a をはかったときの蒸留水の温度 T' (°C)		21	21	21
T' °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T')$ (Mg/m ³)		0.998	0.998	0.998
(試料+蒸留水+ピクノメーター)の質量 m_b (g)		802.00	791.90	794.30
m_b をはかったときの内容物の温度 T (°C)		21	21	21
T °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ (Mg/m ³)		0.998	0.998	0.998
温度 T °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター)質量 m_a (g)		708.74	698.59	701.02
試料の 炉乾燥質量	容器 No	-	-	-
	(炉乾燥試料+容器)質量 (g)	-	-	-
	容器質量 g (g)	-	-	-
	m_s (g)	150.00	150.00	150.00
土粒子の密度 ρ_s (Mg/m ³)		2.64	2.64	2.64
平均値 ρ_s (Mg/m ³)		2.64		
備考 土粒子の密度は、次の式を用いて算出し、四捨五入によって、小数点以下2桁に丸める。 なお、対象とする試料について複数個行った場合の代表値は、算術平均値を採用する。 平均値は四捨五入によって、小数点以下2桁に丸めて代表値とする。 ρ_s : 土粒子の密度 (Mg/m ³) m_s : 炉乾燥試料の質量 (g) m_b : 温度 (°C) の蒸留水及び試料を満たしたピクノメーターの質量 (g) $p_w(T)$: m_b をはかったときのピクノメーターの内容物の温度 $\rho_s = \frac{m_s}{m_s + (m_a - m_b)} \rho_w(T)$				

見本

JIS A 1211		CBR試験(室内試験結果)					管理番号 2025XXXXX		
件名		品質管理							
採取先又は購入先		(株)見本			材 料 名		路盤材料		
採 取 年 月 日		令和7年4月1日					RM-40		
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長			試 験 年 月 日		令和7年4月30日		
試 験 方 法		締固めた土		落下高さ cm		45		自 然 含 水 比 ω_n %	4.7
突 固 め 方 法		E法		突固め回数 回/層		92		最 適 含 水 比 ω_{opt} %	12.9
試料の準備方法		乾燥法		突固め層数 層		3		最 大 乾 燥 密 度 ρ_{dmax} Mg/m ³	1.808
試 験 条 件		水浸		モールド		内径 cm		15.00	
ランマー質量 kg		4.5		高さ cm		12.50		養生条件 (安定処理土)	
								日空気中	
								日水浸	
供 試 体 No.		1		2		3			
吸水膨張試験	前	含水比 ω_1 %		12.0		13.6		12.6	
		乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.810		1.822		1.818	
	後	膨 張 比 r_e %		-		-		-	
		平均含水比 ω' %		16.4		15.3		17.2	
貫入試験	貫入試験	乾燥密度 ρ_d' Mg/m ³		1.810		1.822		1.818	
		試験後の含水比 ω_2 %		14.5		15.2		14.2	
		貫入量2.5mmにおけるCBR %		211.9		253.7		211.2	
		貫入量5.0mmにおけるCBR %		243.7		276.4		240.2	
C B R		%		211.9		253.7		211.2	
								平均CBR %	
								225.6	
荷重－貫入量曲線									
凡 例									
1 ○									
2 △									
3 ◇									
貫入量mm									
2.5 5.0									
荷 重									
1 28.4 48.5									
2 34.0 55.0									
3 28.3 47.8									
標準荷重kN 13.4 19.9									
供試体No. 修正原点									
1 2.4									
2 3.4									
3 2.4									

見本

JIS A 1211		CBR試験(室内試験結果)				管理番号 2025XXXXXX																			
件名		品質管理																							
採取先又は購入先		㈱見本			材 料 名		路盤材料																		
採 取 年 月 日		令和7年4月1日					RM-40																		
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長			試 験 年 月 日		令和7年4月30日																		
試 験 方 法		締固めた土	落下高さ	cm	45	自 然 含 水 比 ω_n %	4.7																		
突 固 め 方 法		E法	突固め回数	回/層	42	最 適 含 水 比 ω_{opt} %	12.9																		
試 料 の 準 備 方 法		乾燥法	突固め層数	層	3	最 大 乾 燥 密 度 ρ_{dmax} Mg/m ³	1.808																		
試 験 条 件		水浸	モールド	内径	cm	養 生 条 件																			
ランマー質量		kg		4.5	高さ	cm	12.50	日空气中																	
						(安定処理土)																			
							日水浸																		
供 試 体 No.		4		5		6																			
吸水膨張試験	前	含 水 比 ω_1 %	12.8		13.0		12.5																		
		乾 燥 密 度 ρ_d Mg/m ³	1.722		1.742		1.714																		
	後	膨 張 比 r_e %	-		-		-																		
		平均含水比 ω' %	18.8		17.1		18.1																		
		乾 燥 密 度 ρ_d' Mg/m ³	1.722		1.742		1.714																		
貫入試験	試験後の含水比 ω_2 %	15.5		17.8		15.0																			
	貫入量2.5mmにおけるCBR %	90.3		116.4		106.7																			
	貫入量5.0mmにおけるCBR %	108.0		128.1		123.6																			
	C B R %	90.3		116.4		106.7																			
荷重－貫入量曲線							平均CBR %																		
							104.5																		
<table><tr><td colspan="3">凡 例</td></tr><tr><td>4</td><td colspan="2">○</td></tr><tr><td>5</td><td colspan="2">△</td></tr><tr><td>6</td><td colspan="2">◇</td></tr></table>								凡 例			4	○		5	△		6	◇							
凡 例																									
4	○																								
5	△																								
6	◇																								
<table><tr><td colspan="2">貫入量mm</td><td>2.5</td><td>5.0</td></tr><tr><td rowspan="3">荷 重</td><td>4</td><td>12.1</td><td>21.5</td></tr><tr><td>5</td><td>15.6</td><td>25.5</td></tr><tr><td>6</td><td>14.3</td><td>24.6</td></tr><tr><td colspan="2">標準荷重kN</td><td>13.4</td><td>19.9</td></tr></table>								貫入量mm		2.5	5.0	荷 重	4	12.1	21.5	5	15.6	25.5	6	14.3	24.6	標準荷重kN		13.4	19.9
貫入量mm		2.5	5.0																						
荷 重	4	12.1	21.5																						
	5	15.6	25.5																						
	6	14.3	24.6																						
標準荷重kN		13.4	19.9																						
<table><tr><td>供試体No.</td><td>修正原点</td></tr><tr><td>4</td><td>0.8</td></tr><tr><td>5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>6</td><td>1.2</td></tr></table>								供試体No.	修正原点	4	0.8	5	1.0	6	1.2										
供試体No.	修正原点																								
4	0.8																								
5	1.0																								
6	1.2																								

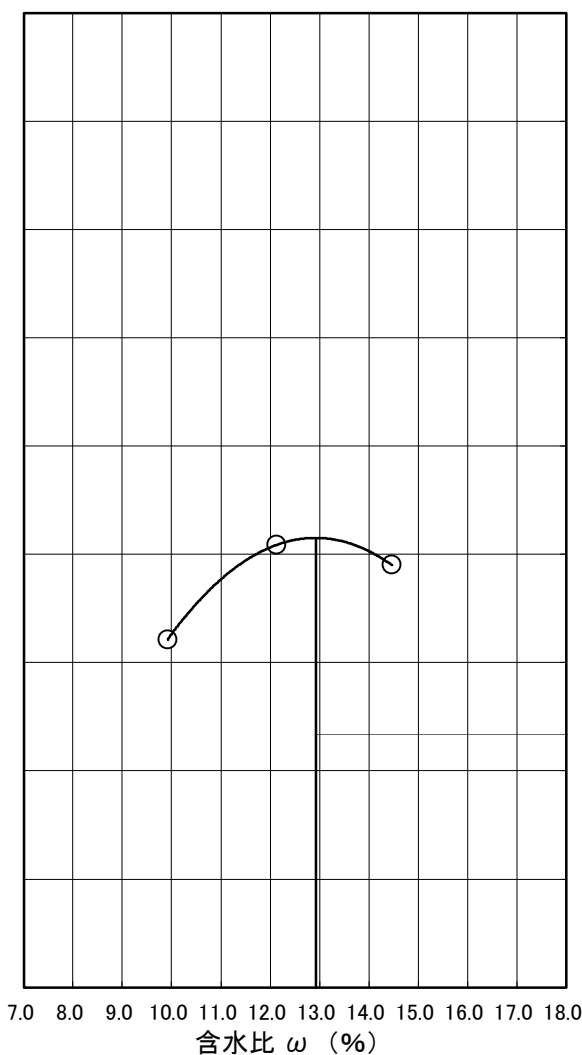
見本

JIS A 1211		CBR試験(室内試験結果)					管理番号 2025XXXXX																													
件名		品質管理																																		
採取先又は購入先		(株)見本			材 料 名		路盤材料																													
採 取 年 月 日		令和7年4月1日					RM-40																													
試 験 責 任 者		(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長			試 験 年 月 日		令和7年4月30日																													
試 験 方 法		締固めた土		落下高さ	cm	45	自 然 含 水 比 ω_n %	4.7																												
突 固 め 方 法		E法		突固め回数	回/層	17	最 適 含 水 比 ω_{opt} %	12.9																												
試料の準備方法		乾燥法		突固め層数	層	3	最 大 乾 燥 密 度 ρ_{dmax} Mg/m ³	1.808																												
試 験 条 件		水浸		モールド	内径	cm	15.00	養 生 条 件 (安定処理土)	日空気中																											
ランマー質量		kg			4.5	高さ	cm		12.50	日水浸																										
供 試 体 No.				7		8		9																												
吸水膨張試験	前	含 水 比 ω_1 %			12.5		12.4		12.6																											
		乾 燥 密 度 ρ_d Mg/m ³			1.625		1.574		1.624																											
	後	膨 張 比 r_e %			-		-		-																											
		平均含水比 ω' %			20.1		20.8		19.5																											
貫入試験	貫入試験	乾 燥 密 度 ρ_d' Mg/m ³			1.625		1.574		1.624																											
		試験後の含水比 ω_2 %			17.1		18.4		17.1																											
		貫入量2.5mmにおけるCBR %			41.8		33.6		44.0																											
		貫入量5.0mmにおけるCBR %			46.7		43.2		48.2																											
C B R				41.8		33.6		44.0																												
荷重－貫入量曲線																																				
平均CBR %																																				
39.8																																				
凡 例 <table><tr><td>7</td><td>○</td></tr><tr><td>8</td><td>△</td></tr><tr><td>9</td><td>◇</td></tr></table> <table><tr><td>貫入量mm</td><td>2.5</td><td>5.0</td></tr><tr><td rowspan="3">荷 重</td><td>7</td><td>5.6 9.3</td></tr><tr><td>8</td><td>4.5 8.6</td></tr><tr><td>9</td><td>5.9 9.6</td></tr><tr><td>標準荷重kN</td><td>13.4</td><td>19.9</td></tr></table> <table><tr><td>供試体No.</td><td>修正原点</td></tr><tr><td>7</td><td>0.1</td></tr><tr><td>8</td><td>0.2</td></tr><tr><td>9</td><td>0.1</td></tr></table>										7	○	8	△	9	◇	貫入量mm	2.5	5.0	荷 重	7	5.6 9.3	8	4.5 8.6	9	5.9 9.6	標準荷重kN	13.4	19.9	供試体No.	修正原点	7	0.1	8	0.2	9	0.1
7	○																																			
8	△																																			
9	◇																																			
貫入量mm	2.5	5.0																																		
荷 重	7	5.6 9.3																																		
	8	4.5 8.6																																		
	9	5.9 9.6																																		
標準荷重kN	13.4	19.9																																		
供試体No.	修正原点																																			
7	0.1																																			
8	0.2																																			
9	0.1																																			

見本

修正CBR試験								管理番号 2025XXXXX		
件名	品質管理									
採取先または購入先	(株)見本					材 料 名		路盤材料		
採 取 年 月 日	令和7年4月1日							RM-40		
試 験 責 任 者	(公財)沖縄県建設技術センター 試験研究部長					試 験 年 月 日		令和7年4月30日		
突固め回数		92 (3層)			42 (3層)			17 (3層)		
供試体No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³		1.810	1.822	1.818	1.722	1.742	1.714	1.625	1.574	1.624
平均値 ρ_d Mg/m ³		1.817			1.726			1.608		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		211.9	253.7	211.2	90.3	116.4	106.7	41.8	33.6	44.0
平均値 %		225.6			104.5			39.8		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		243.7	276.4	240.2	108.0	128.1	123.6	46.7	43.2	48.2
平均値 %		253.4			119.9			46.1		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} Mg/m ³				1.808	締固め度 %			95
		最適含水比 ω_{opt} %				12.9	修正CBR %			99.6

乾燥密度－含水比曲線



乾燥密度－CBR曲線

